



高石健幸リビング・ラボセミナー

リビング・ラボを活用した ヘルスケアビジネスの新たな事業展開 ～昨年度の成果事例から～

日時 2022年8月29日(月)14:00-16:15

会場 東京国際フォーラム G409 (定員: 80名)

対象 医療・看護・介護・福祉・健康分野において健康寿命延伸につながる製品の開発やサービスの展開を行っている企業の方、もしくは起業をめざしている方
高石市健幸のまちづくり協議会会員、等

参加費
無料

大阪府高石市で設立された高石市健幸のまちづくり協議会では「高石健幸リビング・ラボ」を2017年より開設し、市民・行政・企業が一体となって新たなヘルスケア製品、サービスの開発に取り組んでいます。

中でも市民2500名以上の登録を誇る「健幸モニター」は約60%が60代以上のアクティブラジニアであり、対話しながら、行政課題や健康課題に取り組める「場」として様々な企業が利用しています。

また、新たな製品・サービス開発のプロジェクトとして「(市民協働)ワークショップ」も開催しています。

今回は講演に関東圏のリビング・ラボの先駆者として神奈川県未病産業研究会を担当しておられる神奈川県 政策局 いのち・未来戦略本部室より、昨年度ワークショップを実施された三菱総研DCS株式会社、株式会社リコーの事例発表を行います。

▶ 14:00-14:05 開会挨拶 高石市健幸のまちづくり協議会

▶ 14:05-14:25 高石健幸リビング・ラボ及び運営会社について

(20分) 高石健幸リビング・ラボ/BCC株式会社 上席マネージャー 狹間 希代美

▶ 14:25-14:55 講演 神奈川県未病産業研究会におけるリビング・ラボの活用方法
(30分・質疑応答含)

神奈川県 政策局 いのち・未来戦略本部室 未病産業グループ 主事 新保 隆彦 様

▶ 14:55-15:15 事例紹介1 リビング・ラボを活用したサービス開発の道のり
(20分・質疑応答含)

～コミュニケーションロボットで介護市場に新規参入!～

三菱総研DCS株式会社 テクノロジー事業本部 デジタル企画推進部 ビジネス推進グループ 担当課長 西岡 裕子 様

▶ 15:15-15:35 事例紹介2 脳機能ドックサービス体験会から確認出来た認知機能評価プログラム実践の展望
(20分・質疑応答含)

株式会社リコー リコーエフューチャーズBU メディカルイメージング事業センター 事業開発室

MEG事業推進グループ スペシャリスト 阿部 邦彦 様

▶ 15:35-15:40 閉会挨拶 BCC株式会社 代表取締役社長 伊藤 一彦

▶ 15:45-16:15 名刺交換

プログラムの詳細は裏面をご覧ください

※新型コロナウィルス感染症拡大防止対策へのご協力をよろしくお願いいたします。なおプログラム、ならびにセミナーは予告なく変更・中止になる場合があります。

お申し込み

下記のURLもしくは二次元コードよりお申し込みください。

申込締切 | 8月25日(木)正午まで

<https://bit.ly/3z18LAh>



※本事業で取り扱う個人情報につきましては「高石市健幸のまちづくり協議会個人情報保護規程」に準じて取り扱います。

お問い合わせ

高石健幸リビング・ラボ運営事務局

TEL・FAX: 072-242-3927

高石 リビングラボ

検索

受付時間: 9:00~17:30(月~金) 休館日: 土・日・祝



高石健幸リビング・ラボセミナー

リビング・ラボを活用したヘルスケアビジネスの新たな事業展開

～昨年度の成果事例から～

▶ 14:00-14:05 開会挨拶 高石市健幸のまちづくり協議会

▶ 14:05-14:25 高石健幸リビング・ラボ及び運営会社について

(20分)

高石健幸リビング・ラボ/BCC株式会社 上席マネージャー 狹間 希代美

高石健幸リビング・ラボで実施している①モニター事業②ワークショップ事業③人材バンク事業
④コワーキング事業について解説し、運営を行っているBCC株式会社の企業紹介も実施します。



▶ 14:25-14:55 講演 神奈川県未病産業研究会におけるリビング・ラボの活用方法

(30分・質疑応答含)

神奈川県 政策局 いのち・未来戦略本部室 未病産業グループ 主事

新保 隆彦 様

2014年から未病産業の創出・拡大に取組み「ME-BYOブランド」や「ME-BYO リビングラボ実証事業」等、様々な先進的な取組みを行っている神奈川県より現状の取組み、ビジネスへの活用のポイント、今後の展望をお話いただきます。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/mv4/cnt/f536433/index.html>



▶ 14:55-15:15 事例紹介1 リビング・ラボを活用したサービス開発の道のり

(20分・質疑応答含)

～コミュニケーションロボットで介護市場に新規参入!～

三菱総研DCS株式会社 テクノロジー事業本部デジタル企画推進部

ビジネス推進グループ 担当課長 西岡 裕子 様

介護市場への新規参入を目指して、サービスの企画から提供開始まで、2年にわたり高石健幸リビング・ラボを活用し、ロボットアプリケーションを開発してきました。

製品評価だけでなく、ロボット操作者の育成など、様々な形での活用事例をご紹介します。



▶ 15:15-15:35 事例紹介2 脳機能ドックサービス体験会から確認出来た

(20分・質疑応答含)

認知機能評価プログラム実践の展望

株式会社リコー リコーフューチャーズBU メディカルイメージング事業センター 事業開発室

MEG事業推進グループ スペシャリスト 阿部 邦彦 様

脳磁計測(MEG)データを用いる脳機能ドックレポーティングシステムにより脳の健康状態を評価することを可能とした株式会社リコー 阿部様より、脳機能の維持・向上を目指した「認知症未病サイクルの事業構想」の実現に向けた取組みについてお話しいただきます。

ワークショップを通じて、啓発、サービスの体験、振り返りを高石市民に実践していただき見出された課題、今後の事業展望の方向性についてお話しいただきます。



▶ 15:35-15:40 閉会挨拶 BCC株式会社 代表取締役社長 伊藤 一彦

▶ 15:45-16:15 名刺交換

ご注意 下記の方はご参加をお断りしておりますので予めご了承ください。

- ・参加者に対する営業行為を主たる目的とされる方
- ・マルチビジネスに関わられている方
- ・悪質商法や関連諸法規に違法性・脱法性の可能性があるビジネスに関わられている方
- ・特定の宗教や思想(政治)の普及を主たる目的とされる方
- ・公序良俗に反する商品・サービスを取り扱う企業の方
- ・反社会的法人・団体に関わられている方